

平成29年度
事業計画書

公益財団法人神奈川県公園協会

目 次

I	業務概要	1 頁
1	名称等	1 頁
2	基本財産	1 頁
3	設立目的及び事業	1 頁
4	評議員及び役員	2 頁
5	組織及び分掌事務	3 頁
II	平成 29 年度事業計画	5 頁
1	平成 29 年度事業体系図	5 頁
2	平成 29 年度事業運営方針	6 頁
3	平成 29 年度事業計画	6 頁
	(1) 公益目的事業	6 頁
	(2) 収益事業	16 頁
	(3) 公園協会管理運営事業	20 頁

I 業務概要

1 名称等

- (1) 名称 公益財団法人神奈川県公園協会
(2) 所在地 横浜市中区扇町三丁目8番地8
(3) 設立・沿革 昭和50年3月20日
財団法人神奈川県公園協会発足
平成7年4月1日
財団法人神奈川県自然公園協会と統合
平成23年4月1日
公益財団法人神奈川県公園協会に移行

- 2 基本財産 1億9,000万円（内100万円は神奈川県出捐）

3 設立目的及び事業

(1) 目的（定款第3条）

みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発等を行うとともに、安らぎと快適な生活空間を提供する都市公園及び自然公園施設等の適切な管理運営を行いその利用を促進し、県民の健康・福祉の増進と県土のみどり・環境の保全と創造を図り、地域社会の健全な発展に寄与する。

(2) 事業（定款第4条）

ア 公益目的事業

(ア) みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発等

(イ) 安らぎと快適な生活空間を提供する公園施設等の管理運営、利用促進等

イ 収益事業等

(ア) 公益目的事業を推進するための駐車場及び売店等の経営

(イ) その他目的を達成するために必要な事業

4 評議員及び役員

(1) 評議員 (平成29年3月31日現在)

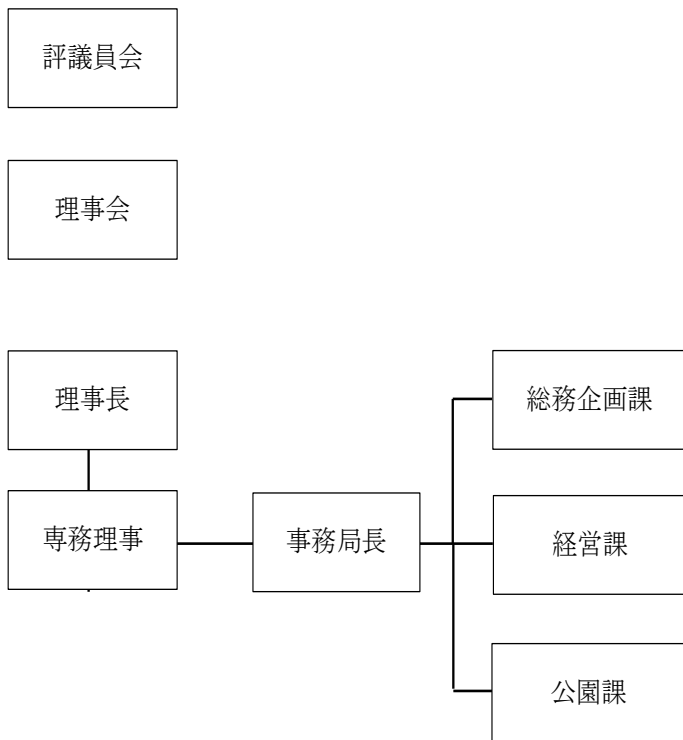
役職名	氏名	現職等
評議員	有路 信	一般財団法人公園財団副理事長
評議員	田嶋 裕美	株式会社建築プラス環境設計事務所取締役
評議員	中村 道也	NPO法人丹沢自然保護協会理事長
評議員	原田 一明	立教大学法学部教授
評議員	寶積 泰之	公益社団法人かながわ住まい・まちづくり協会 会長
評議員	松藤 静明	神奈川県信用保証協会理事長

(2) 役員 (平成29年3月31日現在)

役職名	氏名	現職等
理事長	池守 典行	(専任)
専務理事	新倉 隆	(専任)
理事	石井 邦夫	元財団法人神奈川新聞厚生文化事業団 専務理事兼事務局長
理事	石村 隆生	箱根温泉供給株式会社代表取締役社長
理事	瀬戸 良信	公益財団法人かながわトラストみどり財団参与
理事	山下 長兵衛	元神奈川県内広域水道企業団企業長
理事	山田 勝巳	一般社団法人日本公園緑地協会顧問
監事	木原 英和	大和市監査委員
監事	小山 明枝	税理士法人横浜会計事務所代表税理士

5 組織及び分掌事務

(1) 組織



- 保土ヶ谷公園
- 塚山公園
- 秦野戸川公園・山岳スポーツセンター
- 大磯城山公園
- 辻堂海浜公園・湘南汐見台公園
- 茅ヶ崎里山公園
- 境川遊水地公園
- 恩賜箱根公園
- 相模原公園
- 七沢森林公園
- 座間谷戸山公園
- 津久井湖城山公園
- いせはら塔の山緑地公園

- 秦野ビジターセンター
- 西丹沢ビジターセンター

- 大涌谷駐車場
- 大涌谷インフォメーションセンター

○・・・指定管理者

役職員数（平成29年3月31日現在）

区分	常勤 役員	常勤 職員	専門員	計
事務局	2人	13人	2人	17人
公園等		40人	40人	80人
合計	2人	53人	42人	97人

(2) 分掌事務

□総務企画課

- ・協会運営の企画立案及び調整に関すること
- ・定款及び諸規程に関すること
- ・評議員会及び理事会に関すること
- ・人事、服務、給与及び旅費に関すること
- ・職員の研修に関すること
- ・福利厚生、被服貸与、労働安全及び衛生管理に関すること
- ・文書の收受、発送及び協会印に関すること
- ・情報公開及び個人情報保護に関すること
- ・その他、他課の主管に属しないこと

□経営課

- ・協会の経営計画の策定及び総合調整に関すること
- ・協会予算及び決算の統轄に関すること
- ・資産の管理及び運用に関すること
- ・金銭並びに物品の出納及び保管に関すること
- ・契約事務に関すること
- ・会計システムの運用に関すること

□公園課

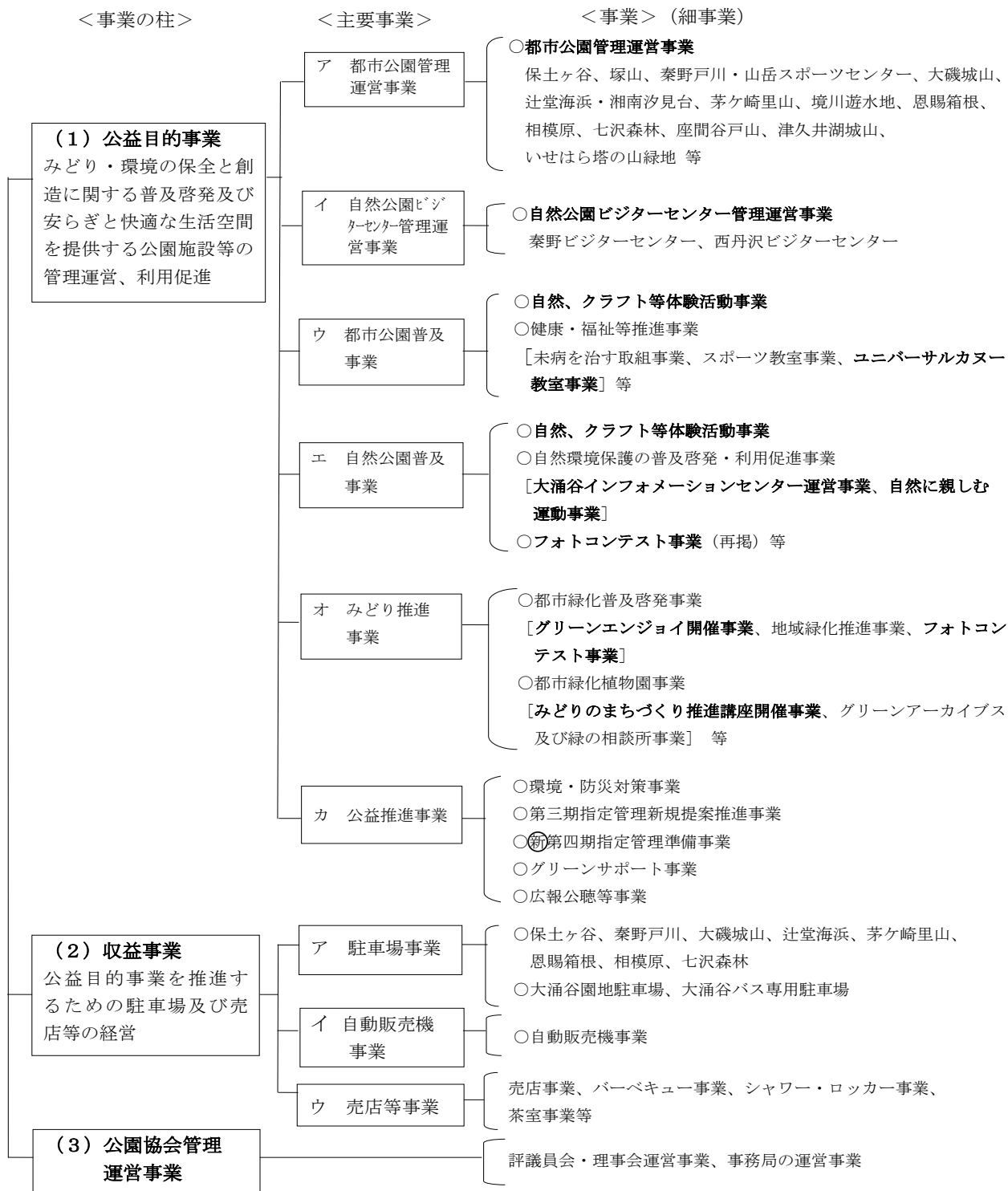
- ・所管する協会事業の総合的な企画及び調整に関すること
- ・公益目的事業の総合的な企画、調整及び調査研究に関すること
- ・みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発事業に関すること
- ・指定管理事業に係る調査研究及び企画・調整に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の管理運営の統括及び予算執行・決算、事業の執行管理に関すること
- ・公園等における収益事業の企画、調整及び運営に関すること
- ・大涌谷駐車場、大涌谷インフォメーションセンターに関すること
- ・防災対策活動指針等に関すること
- ・執行管理システムの運営及び総合調整に関すること
- ・NPO、ボランティアその他関係団体との協働等に係る総合調整に関すること
- ・広報刊行物、広報資料の作成及びホームページの運営その他協会事業の情報提供に関すること
- ・緑化協力金に関すること
- ・関係機関等との連絡調整に関すること

□公園、ビジターセンター等

- ・公園、ビジターセンター等の管理運営方針に沿った施設の管理運営に関すること
- ・みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発事業の企画立案、実施に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の利用促進に係る自然観察会、講習会、研修会、イベント等の企画開催に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の収益事業に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の施設、遊具を始め利用者に対する安全管理に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の情報収集及び情報発信に関すること
- ・NPO、ボランティアその他関係団体等との連絡調整及び協働に関すること
- ・関係機関等との連絡調整に関すること

II 平成29年度事業計画

1 平成29年度 事業体系図



※太字は、行政庁へ公益目的事業として届け出ている事業

2 平成29年度事業運営方針

平成29年度は、県立都市公園の第三期指定管理の折り返しの年に当たることから、提案事業の実施状況の再確認を行い、提案内容の実現に向け、積極的に取り組むこととする。併せて、これまでの成果と課題を検証した上で、第四期の指定管理の応募に向けて、新たな事業展開のための調査・分析をはじめ、提案事業の企画・検討に着手するなど着実な準備を行う年として位置づける。

また、県立ビジターセンターについては、指定管理の初年度であり、提案事業の着実な推進を図る。

なお、収支面では、これまでの2カ年と同様、第二期指定管理に比して、各公園の提案事業が増えている一方、協会全体の収入が減少しており、また、これまで自主事業の財源となっていた自動販売機収入が指定管理料に組み込まれていることなど、厳しい財政環境の中で各種事業を推進する必要がある。

そのため、将来の経営環境の変化に備えるためにも、既存事業の不断の見直しや収入の拡充方策の検討を行なうなど、更なる効率化や財源の確保に取り組むものとする。

このような様々な取り組みを通じて、資産を生み出す努力を行い、将来の公益目的事業や収益事業、指定管理公園の状況変化に備えるため、財政基盤の強化を図りながら公益財団法人としての更なる公益性の向上に取り組む。

3 平成29年度事業計画

(1) 公益目的事業

ア 都市公園管理運営事業

指定管理者として管理する県立都市公園等14施設等の管理運営を行う。

① 都市公園管理運営事業

保土ヶ谷公園、塚山公園、秦野戸川公園・山岳スポーツセンター、大磯城山公園、辻堂海浜公園・湘南汐見台公園、茅ヶ崎里山公園、境川遊水地公園、恩賜箱根公園、相模原公園、七沢森林公園、座間谷戸山公園、津久井湖城山公園

■ 県立保土ヶ谷公園の管理運営

共同事業者である(株)サカタのタネ、(株)オーチューと連携し、硬式野球場、サッカー場、プール、駐車場等、様々な施設の適切な管理運営を行う。

また、運動公園として、スポーツを「する・みる・ささえる」の視点から各種イベントを開催するとともに、運動施設の閑散期の利用促進に取り組む。

さらに、管理事務所棟内の多目的ルームを一部改修し、情報発信機能の強化等に取り組むほか、広域避難場所、広域応援活動拠点としての防災機能をさらに高めるため、園内施設を利用する団体と連携した防災訓練等を行う。

■ 県立塚山公園の管理運営

共同事業者である県立塚山公園保存会と連携し、サクラの名所として、枯損木、天狗巣病の処理等を実施しサクラの植生管理を行うとともに、眺望の確保と適切な樹林地管理、四季を通じて楽しめる花修景づくりを行う。

また、横須賀市観光協会や地元市民団体と連携し、三浦按針ゆかりの地としての由来を歴史ガイド、掲示板、ホームページにより紹介、ハイカー等の拠点施設としての利用促進に取り組む。

なお、本公園は開園60周年を迎えることから、記念植樹を行うなど記念事業を実施する。

■ 県立秦野戸川公園・山岳スポーツセンターの管理運営

第三期指定管理において、両施設は一体的管理となり、それぞれの施設の特徴を生かした適切な管理を行う。

秦野戸川公園は、表丹沢を望む雄大なロケーションや都市近郊のアウトドアレクリエーションの拠点として、安全・快適な環境を提供する。

また、秦野市や地元自治会、地元農家、市民団体等と協力し、地域と一体となった各種イベントの開催や、チューリップやアジサイを始めとする花々による見どころをさらに充実させる。

山岳スポーツセンターは、県内有数のクライミングウォールを有する山岳スポーツの拠点として知識・技能の習得とともに、安全登山の普及に努める。

なお、本公園及び本センターは開園・開館20周年を迎えることから、主要イベントを記念事業として位置づけ実施する。

さらに、同敷地内で当協会が管理運営する秦野ビジターセンターと一体となった事業を展開し、更なる魅力アップを図る。

■ 県立大磯城山公園の管理運営

共同事業者である湘南造園(株)と連携し、旧三井財閥別荘跡地、旧吉田茂邸跡地の公園として、適切な管理運営を行うとともに、大磯の邸園文化に根付く「おもてなし」の心による上質な癒し空間となる公園づくりを行う。

また、旧吉田茂邸が再建されたことに伴う平成29年度当初の旧吉田茂邸地区の全面開園に合わせ「旧吉田茂邸公開記念イベント」を実施するほか、引き続き公園ガイドツアーや大磯の歴史探訪イベントを実施するほか、紅葉のライトアップ、茶室「城山庵」や北蔵における体験教室等を開催し、公園の利用促進と観光拠点化を進める。

■ 県立辻堂海浜公園・湘南汐見台公園の管理運営

共同事業者である(株)オーチューと連携し、ジャンボプールや交通公園、交通展示館等の様々な施設・設備について、修繕箇所の早期発見・早期対応を行うとともに、公園全体にわたる県の再整備事業とも連動した適切な維持管理を行う。

また、「辻の盆」などの大規模イベントに加え、地域の人材や資源を活用した利用プログラム「かいひんSUN-DAY事業」等を開催することにより、これまで築いてきた地域連携の一層の充実を図る。

さらに、「やさしいうんどう教室」や「ユニバーサルカヌー体験教室」などの健康づくりプログラムを実施するほか、閉鎖期間のプールにおいて「水辺の安全を一緒に学ぼう」イベントを開催し、閑散期の施設の有効活用を図る。さらには、水仙ガーデンの充実など利用者サービスの向上に取り組む。

■ 県立茅ヶ崎里山公園の管理運営

里山景観が残る公園の特性を踏まえ、「眺め・歩き・食し・学び・楽しむ 里山の恵み伝える公園」を管理運営方針として、「茅ヶ崎里山公園倶楽部」をはじめとしたボランティア等と連携、協働し、県民参加型の県民に親しまれる公園づくりを行う。

また、幅広い層の県民に、自然とのふれあいをはじめ、エリア毎の特徴を活かした多様なレクリエーションの場を提供する。

「畑の村」エリアでは、地域の小学生を対象とした農体験プログラム「里山学校」の実施や、バーベキュー場の運営などによる利用促進に取り組む。

さらに、「茅ヶ崎里山公園地域連絡協議会」協力のもとで、パークセンター内に喫茶・軽食コーナーを設置する。

■ 県立境川遊水地公園の管理運営

遊水地公園としての機能・役割を踏まえ、適切な維持管理による遊水地機能の確保や利用者の安全確保に努めるとともに、遊水地の役割や水害対策等についての普及啓発を行う。

また、水辺の自然豊かなビオトープを適正に維持管理、保全するとともに、地域と連携した環境学習の場としての活用を図る。

スポーツ施設においては、新たな利用ニーズの開拓や健康スポーツ教室の開催等により、施設の利用促進と県民の健康増進に寄与する。

さらに、平成29年3月にオープンした今田管理センターの適切な管理を行う。

なお、本公園は開園10周年を迎えることから、ウォークラリーイベント等の記念事業を実施する。

■ 県立恩賜箱根公園の管理運営

平成25年8月に国登録記念物にも登録された歴史ある公園として、共同事業者である(株)小田急ランドフローラと連携し、景観や史跡の保全に配慮した適切な維持管理を行う。

また、湖畔展望館内の展示の充実や、公園ガイドツアー等のイベントを実施する等、本公園の魅力を体験できる場を提供するとともに、更なる広報の充実を図り、本公園が持つ歴史と景観の魅力を広く発信する。

■ 県立相模原公園の管理運営

共同事業者である(株)サカタのタネと連携し、魅力ある景観づくりと緑の情報発信等の充実に取り組み、一層の利用促進を図る。

一部改修がなされたフランス式庭園においては、芝生の緑に花々が映える美しい庭園としての魅力を維持する。

また、「サカタのタネグリーンハウス」では、館内の無料区域において、来園者が気軽に立ち寄り休憩して花と緑の魅力に触れる場を提供する。

さらに、県内の都市公園や都市緑化に関する資料の収集・展示を行う「グリーンアーカイブス」を平成29年秋にオープンさせる。

■ 県立七沢森林公園の管理運営

自然豊かな里山環境を維持するため、計画的な間伐を行うとともに、間伐材や落ち葉を炭や堆肥等に活用するなど、資源循環型の管理を行うほか、ヤマビルの生息しにくい明るい樹林地づくりに取り組む。

また、七沢温泉郷地域が県内初の森林セラピー基地として認定されていることを活かし、「森林セラピー体験ウォーク」や「ノルディックウォーキング体験」など心身の健康づくりに資するプログラムやサービスの充実を図る。

さらに、地元の七沢温泉や観光協会等と連携したイベントをより充実するなど、地域の活性化に貢献する。

■ 県立座間谷戸山公園の管理運営

自然豊かな里山環境を活かして整備された公園を継承するため、里山の景観、谷戸の生物の多様性に配慮した適切な管理運営を行う。

また、市民活動の意見交換の場である運営会議を開催するとともに、ボランティアとの共同作業を通じ、維持管理やイベント運営に関わる手法、技術を伝えるとともに、連携の強化に取り組むなど、市民参加による管理運営を継続する。

さらに、様々なイベントやプログラム等の充実により、里山体験を通じて自然に親しむ場や、ウォーキングや散策による健康づくりの場を広く県民に提供する。

■ 県立津久井湖城山公園の管理運営

戦国時代の山城跡と豊かな自然環境を生かした公園として、「しろやまオープンミュージアム」、「快適な湖畔の憩いの空間」を管理運営方針に掲げ、歴史、環境教育の場として、相模原市立博物館や県考古学財団との連携を強化しながら、自然と歴史の学習機会を幅広く提供する。新たな取り組みとして、スマートフォンアプリを活用した歴史体感プログラムを導入する。

また、地元の観光協会や商工会と連携した津久井城祭りの開催や津久井城ブランドの名産品の普及等、地域と一体となった観光拠点づくりを進めるとともに、来園者の憩いの場を提供する。

さらに、圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の開通に伴い、広報のエリアを拡大するなど、広域からの利用を促進する。

② 県立いせはら塔の山緑地公園の管理運営

伊勢原市に残る貴重な緑地を、県が土地所有者の理解と協力を得て借り受け、都市緑地法に基づき市民緑地制度を活用し、保全、整備を進める全国初の緑地公園であり、全体計画面積33haのうち、現在13haが暫定開園している。

本公園の管理運営にあたっては、当協会が都市緑地法の緑地管理機構に認定されていることにより、県から業務委託を受けていることから、地権者やNPO団体等との連携を図り、良好な里山環境を保全・復元し県民緑地としての活用を推進する。

また、地域団体等と連携した展示やイベントを充実し、「緑豊かな県民の憩いの場」を提供する。

③ 大磯町郷土資料館敷地管理事業

大磯城山公園内に立地する大磯町郷土資料館と連携して資料館敷地内の樹木管理等を行い、公園の維持管理と共に快適な利用空間の提供に努める。

イ 自然公園ビジターセンター等管理運営事業

平成29年度から指定管理者制度に移行した自然公園ビジターセンター2施設において、丹沢の自然情報や登山情報を収集・発信し、登山者の安全確保を図るとともに、自然保護の大切さについて普及啓発を進める。実施にあたっては、両ビジターセンターが一体となり効果的・効率的な運営に取り組む。

■ 秦野ビジターセンターの管理運営

丹沢山地の中で最も登山者が多い塔ノ岳の登山口に位置する当施設は、主に表丹沢及び東丹沢地域の登山情報や自然情報の収集・発信拠点としての管理運営を的確に行う。

また、引き続き地元警察や登山団体等と連携し、安全登山の普及啓発を行うほか、秦野戸川公園に訪れる家族連れなどの幅広い利用者層に応じた楽しめる展示制作や自然体験プログラムを通じた自然保護の普及啓発に取り組む。

■ 西丹沢ビジターセンターの管理運営

檜洞丸を中心とした西丹沢の登山口に位置する当施設は、本格的な登山・沢登りを目的とした利用者が多いことから、西丹沢地域における自然や登山の情報収集・発信の充実とともに、展示や自然教室を通

じた自然保護の普及啓発に取り組む。

また、引き続き地元警察や自然公園指導員等と連携し、山岳遭難防止の更なる普及啓発に取り組む。

ウ 都市公園普及事業

①自然、クラフト等体験活動事業

公園を活用した環境学習、自然教室、クラフト体験教室等を通じ、みどり・環境の保全についての理解を深める。

また、塚山公園の開園60周年事業、秦野戸川公園・山岳スポーツセンターの開園・開館20周年事業、境川遊水地公園の開園10周年を記念し、それぞれの公園において記念事業を実施する。(再掲)

②健康、福祉等推進事業

公園の施設を活用した未病を治す取り組みとして、各公園において日頃から行えるノルディックウォーキング等を推進するとともに、様々なスポーツ大会やウォーキング教室を開催する。

さらには、辻堂海浜公園において、誰もが楽しく安全に楽しめる「ユニバーサルカヌー」の体験試乗会等を実施する等、健康、福祉の推進に取り組む。

エ 自然公園普及事業

①自然、クラフト等体験活動事業

ビジターセンターや自然公園において環境学習、自然教室、クラフト体験教室の開催や、学校等への講師派遣を通じ、みどり・環境の保全についての理解を深める。

②自然環境保護の普及啓発・利用促進事業

大涌谷インフォメーションセンターにおいて、大涌谷をはじめとした箱根地域の自然、歴史、見どころ等の情報を収集し広く公開するとともに、環境省、神奈川県、箱根町、(一財)自然公園財団箱根支部、当協会で組織する「箱根地域自然に親しむ運動実行委員会」の一員として、自然に親しむ運動事業を開催し、誰もが箱根の魅力に触れることができる機会を提供し、箱根地域の自然環境保護の普及啓発と利用促進を図る。

オ みどり推進事業

①都市緑化普及啓発事業

■グリーンエンジョイ開催事業

NPO法人と協働し、県民参加による都市緑化先進事例の見学会を企画・開催する等、みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発を推進する。

■地域緑化推進事業

・地域緑化活動支援事業

花と緑にあふれたまちづくりを推進するため、公園周辺の幼稚園、保育園の花壇・農園づくりへの支援や、公園周辺、街中での緑化活動の支援等を地域と連携し行う。

・花苗事業

花苗の購入経費の節減、障がい者の就労支援等を目的とし、各公園の花壇や街中での緑化活動のための花苗を、生産農家や福祉施設と協働し生産を行う。また、県内の学校や商業施設等で植栽する「どんぐりの苗木」を生産する。

■フォトコンテスト事業

・花とみどりのフォトコンテストの開催

県立都市公園・自然公園等の風景や景観の魅力に触れ、みどり・環境の保全と創造の意識啓発に繋がるフォトコンテストを行う。

本事業は10周年を迎えることから、より多くの参加者を募るための広報等の充実に取り組む。

・花とみどりのフォトコンテスト入賞作品展の開催

当協会が管理運営する都市公園等において、県内各地の様々な風景や景観を通し、みどり・環境の保全の必要性を伝える作品展を開催する。

さらに、福祉施設の利用者等へ癒しの空間を演出するため、県内の福祉施設等と連携を図り、同様の作品展を開催する。

・写真教室の開催

幅広い公園の楽しみ方を提供し、利用促進を図るため、専門家の指導による写真教室を開催する。

② 都市緑化植物園事業

相模原公園は、県立都市公園唯一の都市緑化植物園であることから、都市公園管理運営事業に加え、新設される「グリーンアーカイブス」の着実な運営を行うほか、みどりのまちづくりを推進するための普及事業を開催するなど、都市緑化植物園としての機能拡充に取り組む。

■グリーンアーカイブス&緑の相談所事業

園内の「公園ナビステーション（緑の相談所）」内に、県内の都市公園や都市緑化に関する資料を収集・展示し、県民や団体等の都市緑化を担う活動を支援する「グリーンアーカイブス」を平成29年秋にオープンさせるなど、情報発信拠点としての機能充実を図る。

■みどりのまちづくり推進講座開催事業

NPO法人と協働し、地域で都市緑化を実践するための知識や技術を習得するための講座を開催する。

■ガーデニングスクール事業

園内の「日本庭園」や「緑の街」等を活用し、都市緑化の普及啓発を図るためのガーデニングスクールを開催する。

カ 公益推進事業

①環境・防災対策事業

■環境対策活動資機材の活用

平成28年度までに配備したスーパー等の環境対策資機材を活用し、更なる環境負荷の削減や資源循環型管理の推進に取り組む。

■防災備蓄品の補完・充実と地域と連携した避難訓練の実施

防災の観点から、発災時に備え、各公園の防災備蓄品の補完・充実に取り組む。

また、地域と連携した避難訓練を実施し、利用者等の避難誘導や平成28年度までに配備した防災対策資機材の有効活用に向けたデモンストレーション等の実施、さらには、職員の緊急参集訓練を行うなど、災害時に的確な対応を図るため万全な準備に取り組む。

②第三期指定管理新規提案推進事業

第三期指定管理において提案した、協会独自の新規提案事業を実現するための事業実施に取り組む。

■施設改修事業（再掲）

保土ヶ谷公園管理事務所

管理事務所棟内の多目的ルームを改修し、情報掲示板やモニターを設置するなど、情報発信機能の強化を図るとともに、乳幼児連れの家族も安心して過ごせる空間を確保する。

■作業効率向上事業

平成28年度までに配備した大型機器の有効活用による維持管理の効率化を図る。

■環境・防災対策事業（再掲）

前述の「カ 公益推進事業」「① 環境・防災対策事業」のとおり。

③(新)第四期指定管理準備事業

第四期指定管理における応募公園の選定に向けて、各公園の管理運営状況の分析及び新規提案事業の調査を行うなど、着実な準備に取り組む。

④グリーンサポート事業

公園管理運營業務の植物管理に関し、高い専門性と技術力を有した特別指導員による公園での技術指導により、一層の管理運営の質の向上を図る。

また、当協会が独自に設定した管理運営計画や目標の達成度をPDCAチェックシステムにより職員自ら評価を行い、課題の改善や管理運営の質の向上を図る。

さらに、利用者目線で公園サービスの調査を行う「モニター制度」の実施により、管理運営事業の質や職員の資質の向上を図る。

⑤広報公聴等事業

協会ウェブサイトや各公園、ビジターセンターのウェブサイトを活用し、公園等のイベント情報、自然情報、安全管理情報等のきめ細かな情報を発信し、質の高い利用サービスを行う。

また、地元タウン誌への記事掲載や、「かながわパークナビ」、「公園への小さな旅」「オリジナルカレンダー」等の発行、当協会マスコットキャラクター（coちゃん・enちゃん）を活用した広報活動等により、公園の利用促進や協会事業を広くPRするとともに、みどり・環境の保全等の普及啓発を推進する。

(2) 収益事業

ア 駐車場事業

(ア) 県立都市公園等駐車場管理運営事業

指定管理を受けている公園の駐車場8施設について、利用者が安心・安全で快適に利用できる有料駐車場として、適正な管理と確実な運営を行う。

公園名	駐車料金	収容台数	平成29年度収入見込 (平成28年度実績見込)
保土ヶ谷公園 通年有料 (時間制)	1時間まで 大型 620円 普通 210円 以降30分毎に加算 大型 310円 普通 110円 1日上限 大型 3,000円 普通 1,000円	大型 10台 普通 384台	68,480千円 (85,403千円)
秦野戸川公園 通年有料 (時間制{駐車後30分以降有料})	平日(7/21~8/31は休日料金) 中型以上 300~800円 普通車 100~400円 休日 中型以上 620~1,660円 普通車 310~1,040円	大型 10台 普通 302台	19,904千円 (20,898千円)
大磯城山公園 土日祝日有料 (時間制)	1時間まで 中型以上 1,200円 普通 300円 以降30分毎に加算 中型以上 600円 普通 150円 二輪 無料 第2駐車場は通年無料	大型 2台 普通 79台	4,804千円 (2,748千円)
辻堂海浜公園 通年有料 (時間制)	1時間まで 大型 1,030円 普通 420円 以降30分毎に加算 大型 520円 普通 210円 1日上限(プール期間除く) 大型 上限なし 普通 1,200円 二輪 無料	普通 800台	202,130千円 (228,076千円)
茅ヶ崎里山公園 土日祝日有料 (1回制)	大型車 1,030円 普通車 310円	大型 10台 普通 363台	14,550千円 (11,494千円)

公園名	駐車料金	収容台数	平成29年度収入見込 (平成28年度実績見込)
恩賜箱根公園 通年有料 (時間制{二輪は 1回制})	1時間毎 1回制 大型 830円 普通 310円 二輪 110円	大型 9台 普通 62台	32,343千円 (26,149千円)
相模原公園 通年有料 (時間制)	平日 大型 300～600円 普通 100～200円 休日 大型 1,000～2,000円 普通 300～600円	大型 5台 普通 282台	18,845千円 (16,906千円)
七沢森林公園 4/1～11/30の 土日祝日有料 (1回制)	大型 1,030円 普通 520円 二輪 110円 北口駐車場は通年無料	大型 2台 普通 202台	4,319千円 (3,797千円)
合 計			365,375千円 (395,471千円)

(イ) 自然公園駐車場管理運営事業

大涌谷は、富士箱根伊豆国立公園内に位置しており、箱根を代表する景勝地であり、園地には多くの観光客が訪れる観光名所である。

現在、大涌谷の火山ガスの影響により、大涌谷自然研究路等の園地の一部の立入りや利用時間についての規制が行われているため、引き続き、園地事業者と連携を図り、火山ガス等に対応した避難訓練の実施や大涌谷園地監視員を配置するなど、利用者が常に安全安心で快適に利用できる有料駐車場の運営を行う。併せて、関係各所へ規制の緩和、解除に向けた働きかけを行う。

さらに、事務所機能の充実や職員の休憩場所の改善を図るため、駐車場管理棟の建替えを行う。

また、引き続き当協会が「箱根大涌谷園地活性化協議会」の事務局となり、園地事業者、環境省、神奈川県、箱根町等の関係者と連携を図り、更なる利用者の安全性と利便性の向上に努める。

公園名	駐車料金	収容台数	平成29年度収入見込 (平成28年度実績見込)
大涌谷駐車場 通年有料(1回制)	二輪車 110円 普通 520円 大型 1,550円	二輪車 10台 普通 112台 大型 12台	130,000千円 (100,483千円)

公園名	駐車料金	収容台数	平成29年度収入見込 (平成28年度実績見込)
大涌谷大型バス 専用駐車場 通年有料(1回制)	大型 1,550 円	大型 14 台	16,000 千円 (11,528 千円)
合 計			146,000 千円 (112,011 千円)

イ 自動販売機事業

指定管理を受けている公園において、利用者の利便性とサービスの向上を図るため、自動販売機の管理運営を行う。

公園名	設置数	平成29年度収入見込 (平成28年度実績見込)
保土ヶ谷公園	25 台	4,466 千円 (6,461 千円)
塚山公園	2 台	198 千円 (128 千円)
秦野戸川公園	7 台	2,455 千円 (1,726 千円)
大磯城山公園	4 台	563 千円 (651 千円)
辻堂海浜公園	34 台	12,092 千円 (13,947 千円)
湘南汐見台公園	3 台	424 千円 (488 千円)
茅ヶ崎里山公園	16 台	5,963 千円 (4,255 千円)
境川遊水地公園	12 台	1,933 千円 (2,504 千円)
恩賜箱根公園	3 台	1,174 千円 (1,143 千円)
相模原公園	8 台	3,614 千円 (3,548 千円)
座間谷戸山公園	6 台	2,597 千円 (2,520 千円)
七沢森林公園	9 台	1,387 千円 (1,441 千円)
津久井湖城山公園	2 台	637 千円 (877 千円)
合 計	131 台	37,503 千円 (39,689 千円)

ウ 売店等管理運営事業

当協会が管理運営する県立都市公園等の利用者の利便性とサービスの向上を図るため、売店や軽飲食施設等の管理運営を行う。

公園名	施設	設置数	平成29年度収入見込 (平成28年度実績見込)
保土ヶ谷公園	売店・軽飲食	4施設	3,222千円 (3,350千円)
	オートテニス	2台	1,115千円 (1,191千円)
秦野戸川公園	バーベキュー	1施設	5,498千円 (5,730千円)
	茶室	1施設	5,021千円 (5,027千円)
大磯城山公園	茶室	1施設	2,803千円 (2,518千円)
辻堂海浜公園	売店・軽飲食	8施設	12,841千円 (13,114千円)
	シャワー・ロッカー	3施設	10,199千円 (10,974千円)
茅ヶ崎里山公園	バーベキュー	1施設	12,050千円 (12,564千円)
恩賜箱根公園	茶処	1施設	2,861千円 (2,864千円)
相模原公園	売店・軽飲食	3施設	1,335千円 (1,300千円)
境川遊水地公園	温水シャワー	1施設	77千円 (35千円)
七沢森林公園	バーベキュー	1施設	12,737千円 (13,157千円)
	陶芸教室	1施設	1,829千円 (1,629千円)
津久井湖城山公園	バーベキュー	1施設	5,573千円 (5,182千円)
合 計			77,161千円 (78,635千円)

(3) 公園協会管理運営事業

ア 評議員会・理事会等運営事業

当協会として基本的事項の決定、適正な業務執行を図るための機関として適切に運営する。

区分	予定年月	審議予定項目
定時評議員会	平成29年6月	平成28年度収支決算 平成28年度事業報告 等
定例理事会	平成29年6月	平成28年度事業報告 平成28年度収支決算 定時評議員会の開催 等
	平成30年3月	平成30年度事業計画 平成30年度収支予算 等
臨時理事会	平成29年10月	公園等視察調査 等

イ 事務局等の運営事業

当協会の業務の基盤となる事務局の管理及び運営に要する経費等を確保し、適切に運営する。